# Japan AT フォーラム 2025 論文集の原稿執筆のしおり (タイトル)

情報太郎\*,福祉まなぶ\*\* (\*福祉情報大学 工学研究科,\*\*教育大学 工学部)

#### 1. はじめに

このしおりは、Japan ATフォーラム論文集の原稿を執筆する際の注意事項について示しています. この表記は目安として、マージンを注意していただければ、自由にレイアウトしていただいて結構です(2コラムを1コラムにしても可能).

### 2. 原稿の書式について

以下を目安として、予稿の作成をお願いします.

- (1) 原稿用紙サイズはA4 (210mm×297mm) 2 ペ ージで作成してください.
- (2) マージンを上辺25mm以上, 下辺15mm以上, 左右15mm以上設けてください.
- (3) 本しおりを参考に、1行目に論文のタイトル、 2行目に著者氏名、3行目に著者の所属を1段組みで書いてください。その下に本文を2段組みで書いてください。なお、本文の行間は、全体が2ページに収まるよう、適宜調整ください。
- (4) 本しおりを参考に、タイトルの前の部分には 事務局で論文番号を書き込みますのでスペ ースを空けておいてください。
- (5) 各書体は以下の書式を用いること.
  - ・論文タイトル 14ptゴシック系フォント
  - ・著者 12pt明朝系フォント
  - ・著者の所属 10pt明朝系フォント
  - ・本文の見出 10.5ptゴシック系フォント
  - ・本文 10.5pt明朝系フォント
- (6) 図や写真には、それらの下に図の通し番号と 説明を加えてください.



図1 図のレイアウトの一例

- (7) 表に関しては、その上の部分に通し番号と説明を加えてください(たとえば、表1 フォントの一覧).
- (8) 数式も見やすい大きさで書き,通し番号を付けてください.
- (9) 原稿は白黒での作成となります.
  - (10) ページ番号は記入しないでください.
  - (11) 最終的な提出フォーマットはword形式です. Word形式以外の場合は、PDF形式に変換してご提出ください.

## (12) 参考文献の書き方例 参考文献

[1] 井手大介, 梶原巧, 淡野公一, 田村宏樹, 外山貴子, "適応バイアス線形OTA を用いた複素バンドパス フィルタの設計と解析," 2006 年度電子情報通信学会 九州支部学生会講演会論文集, A-12, p.6, 2006.

#### 3. 原稿の提出について

原稿は9月30日(火)までに下記回収フォルダへ提出お願いします.

回収フォルダ:

 $https://1drv.ms/f/c/f32d0fab9144f090/EpuMlPgvo71Bn\\ MHJQPpUfGMBTNsNASFGMgZziyEX7PoGZA?e=C\\ wmQdt$ 

■ ■Japan ATフォーラム2025事務局■■ daaat4@gmail.com
TEL.096-242-6065
〒861-1102 熊本県合志市須屋2659-2
熊本高等専門学校 熊本キャンパス内
Japan-AT事務局 清田 公保 宛